

圧倒的エビデンス！  
日本史研究の根本資料集

史料纂集(古記録編・古文書編)既刊書一覧

2021年9月現在  
※表示は税込(本体価格+税10%)です

配本	書名	税込価格	注	配本	書名	税込価格	注	配本	書名	税込価格	注	配本	書名	税込価格	注
<b>【古記録編】(既刊210冊)</b>				67	三箇院家抄2 [OD版]	9,900		201	源敬様御代御記録4	16,500		156	太梁公日記3	15,400	
39	吏部王記	11,000		70	師郷記1 [OD版]	8,800		123	慈性日記1	9,900		164	太梁公日記4	15,400	
57	権記1 [OD版]	7,700		73	師郷記2	6,050		128	慈性日記2	15,400		175	太梁公日記5	16,500	
82	権記2	8,800		77	師郷記3 [OD版]	8,800		95	泰重卿記1	8,800		79	田村藍水西湖公用日記(OD)	11,000	
106	権記3	8,800		81	師郷記4 [OD版]	9,900		113	泰重卿記2	8,800		155	神田橋護持院日記	14,300	
52	台記1	5,940		84	師郷記5 [OD版]	9,900		138	泰重卿記3	11,000		170	護国寺日記1	14,300	
18	明月記1	9,900		126	師郷記6 [OD版]	9,900		50	本源自性院記 (品切)			179	護国寺日記2	16,500	
16	葉黄記1	(品切)		23	北野社家日記1	7,260		147	京都金地院公文帳	14,300		184	護国寺日記3	16,500	
141	葉黄記2	13,200		24	北野社家日記2	6,820		110	国史館日録1	11,000		194	護国寺日記4	16,500	
149	勘仲記1	14,300		27	北野社家日記3	6,820		114	国史館日録2	9,900		202	護国寺日記5	16,500	
157	勘仲記2	14,300		31	北野社家日記4	7,700		116	国史館日録3	11,000		191	江戸幕府大坂金藏勘定帳	16,500	
166	勘仲記3	14,300		33	北野社家日記5	7,480		117	国史館日録4	9,900		209	花月日記1	17,600	
177	勘仲記4	14,300		36	北野社家日記6	7,700		143	国史館日録5(南塾乗)	12,100		212	花月日記2 12月予定	18,700	
189	勘仲記5	14,300		127	北野社家日記7	9,900		162	楽只堂年録1 [OD版]	9,900					
200	勘仲記6	14,300		159	北野社家日記8	14,300		168	楽只堂年録2	14,300		<b>【古文書編】(既刊51冊)</b>			
211	勘仲記7 11月予定	14,300		187	氏経卿神事記1	15,400		174	楽只堂年録3	14,300		6	青方文書1 [OD版]	7,700	
3	公衡公記1 [OD版]	8,800		207	氏経卿神事記2	16,500		176	楽只堂年録4	15,400		9	青方文書2 [OD版]	7,700	
7	公衡公記2	4,180		115	長興宿禰記	9,900		182	楽只堂年録5	15,400		17	飯野八幡宮文書	6,600	
41	公衡公記3	7,040		161	松陰私語	14,300		193	楽只堂年録6	15,400		19	光明寺文書1	6,380	
58	公衡公記4 [OD版]	7,700		122	親長卿記1	9,900		199	楽只堂年録7	15,400		21	光明寺文書2	7,480	
62	花園天皇宸記1	(品切)		132	親長卿記2	11,000		205	楽只堂年録8	15,400		1	熊野那智大社文書1	8,800	
66	花園天皇宸記2	(品切)		146	親長卿記3	12,100		210	楽只堂年録9 4月	16,500		3	熊野那智大社文書2	8,800	
80	花園天皇宸記3	(品切)		8	言国卿記1	4,180		85	通誠公記1	8,800		5	熊野那智大社文書3	8,800	
番外	園太暦1	(品切)		43	言国卿記2 [OD版]	9,900		89	通誠公記2	8,800		8	熊野那智大社文書4	8,800	
番外	園太暦2	(品切)		46	言国卿記3 [OD版]	9,900		6	隆光僧正日記1[OD版]	11,000		10	熊野那智大社文書5	8,800	
番外	園太暦3	(品切)		53	言国卿記4 [OD版]	9,900		11	隆光僧正日記2	4,180		24	熊野那智大社文書索引	8,800	
番外	園太暦4	(品切)		55	言国卿記5 [OD版]	8,800		13	隆光僧正日記3[OD版]	11,000		13	相馬文書 [OD版]	8,800	
34	園太暦5	8,800		56	言国卿記6 [OD版]	8,800		68	妙法院日次記1	7,040		7	五条家文書 (品切)		
75	園太暦6	8,800		69	言国卿記7	5,720		74	妙法院日次記2	8,140		20	入江文書	8,470	
76	園太暦7	8,800		100	言国卿記8 [OD版]	8,800		78	妙法院日次記3	8,140		4	西福寺文書 (品切)		
2	師守記1	4,180		26	十輪院内府記	8,800		83	妙法院日次記4	7,260		12	朽木文書1 (品切)		
5	師守記2	4,180		87	政覚大僧正記1	7,260		86	妙法院日次記5	7,920		15	朽木文書2	5,720	
9	師守記3	4,510		102	政覚大僧正記2	11,000		88	妙法院日次記6	11,000		38	朽木家文書1	14,300	
15	師守記4	5,280		108	鹿苑院公文帳	11,000		90	妙法院日次記7	11,000		40	朽木家文書2	14,300	
21	師守記5	7,480		30	元長卿記 [OD版]	12,100		92	妙法院日次記8	15,400		23	沢氏古文書1	6,835	
25	師守記6	7,920		198	守光公記1	15,400		94	妙法院日次記9	15,400		11	気多神社文書1 (品切)		
37	師守記7	8,360		208	守光公記2	17,600		97	妙法院日次記10	13,200		14	気多神社文書2 (品切)		
40	師守記8	7,480		135	長楽寺永祿日記	15,400		99	妙法院日次記11	13,200		18	気多神社文書3 (品切)		
44	師守記9 [OD版]	9,900		19	兼見卿記1	(品切)		103	妙法院日次記12	15,400		16	大樹寺文書 (品切)		
49	師守記10 [OD版]	11,000		171	兼見卿記1 (新訂増補)	14,300		109	妙法院日次記13	14,300		2	言継卿記紙背文書1	8,800	
63	師守記11 [OD版]	11,000		47	兼見卿記2 (品切)			112	妙法院日次記14	15,400		35	言継卿記紙背文書2	11,000	
196	兼宣公記1 (新訂増補)	20,900		172	兼見卿記2 (新訂増補)	14,300		119	妙法院日次記15	16,500		25	歴代古案1	9,900	
29	兼宣公記1 (品切)			173	兼見卿記3	14,300		121	妙法院日次記16	12,100		26	歴代古案2	9,900	
165	兼宣公記2	14,300		178	兼見卿記4	14,300		125	妙法院日次記17	15,400		29	歴代古案3	9,900	
160	迎陽記1	14,300		183	兼見卿記5	14,300		129	妙法院日次記18[OD版]	12,100		33	歴代古案4	9,900	
188	迎陽記2	15,400		190	兼見卿記6	14,300		134	妙法院日次記19[OD版]	14,300		34	歴代古案5	9,900	
10	教言卿記1 (品切)			203	兼見卿記7	14,300		139	妙法院日次記20[OD版]	13,200		39	別本歴代古案1	14,300	
20	教言卿記2 (品切)			12	舜旧記1 [OD版]	11,000		144	妙法院日次記21[OD版]	14,300		43	別本歴代古案2	14,300	
38	教言卿記3・教興卿記 (品切)			32	舜旧記2 [OD版]	9,900		151	妙法院日次記22	16,500		44	別本歴代古案3	14,300	
154	教言卿記4	15,400		51	舜旧記3 [OD版]	9,900		158	妙法院日次記23	16,500		22	賀茂別雷神社文書1 (品切)		
1	山科家礼記1	11,000		59	舜旧記4 [OD版]	8,800		169	妙法院日次記24	16,500		27	長楽寺文書 [OD版]	11,000	
4	山科家礼記2	4,510		64	舜旧記5 [OD版]	8,800		204	妙法院日次記25	18,700		28	北野神社文書	9,900	
14	山科家礼記3 [OD版]	9,900		98	舜旧記6 [OD版]	9,900		101	香取大禰宜家日記1	16,500		30	石清水八幡宮文書 外	8,800	
22	山科家礼記4 [OD版]	9,900		105	舜旧記7 [OD版]	9,900		137	香取大禰宜家日記2	16,500		31	大仙院文書	12,100	
35	山科家礼記5	8,580		120	舜旧記8 [OD版]	9,900		152	香取大禰宜家日記3	16,500		32	近江大原観音寺文書1	9,900	
130	山科家礼記6索引	12,100		45	三箇院記 (品切)			91	通見公記1	11,000		36	福智院家文書1	12,100	
17	経覚私要鈔1	5,280		48	義演准后日記1	8,140		93	通見公記2	11,000		37	福智院家文書2	13,200	
28	経覚私要鈔2 [OD版]	9,900		65	義演准后日記2 [OD版]	12,100		96	通見公記3	8,800		46	福智院家文書3	14,300	
42	経覚私要鈔3	7,260		71	義演准后日記3 (品切)			104	通見公記4	11,000		41	東山御文庫1地下文書	14,300	
54	経覚私要鈔4	7,260		145	義演准后日記4	11,000		111	通見公記5	8,800		45	東山御文庫2延暦寺文書	14,300	
72	経覚私要鈔5 [OD版]	11,000		60	慶長日件録1 [OD版]	7,700		118	通見公記6	9,900		42	石清水八幡宮社家文書	14,300	
133	経覚私要鈔6 [OD版]	9,900		107	慶長日件録2	7,700		124	通見公記7	11,000		47	籠手田文書	20,900	
150	経覚私要鈔7 [OD版]	11,000		181	中臣祐範記1	16,500		131	通見公記8 [OD版]	9,900		48	尊経閣文庫所蔵石清水文書	19,800	
163	経覚私要鈔8	14,300		186	中臣祐範記2	16,500		136	通見公記9	12,100		49	井戸村家文書1	16,500	
167	経覚私要鈔9	14,300		192	中臣祐範記3	16,500		142	通見公記10	12,100		50	井戸村家文書2	16,500	
197	経覚私要鈔10	14,300		180	源敬様御代御記録1	16,500		153	通見公記11	14,300		51	宇治堀家文書 8月	17,600	
206	経覚私要鈔11	17,600		185	源敬様御代御記録2	16,500		140	太梁公日記1	13,200		52	安保文書 2022年1月予定	17,600	
61	三箇院家抄1 [OD版]	9,900		195	源敬様御代御記録3	16,500		148	太梁公日記2	15,400					

※配列は時代順、書名の頭番号は配本回数です。詳細はWebサイト(https://catalogue.books-yagi.co.jp/)をご覧ください。  
※[OD版]…オンデマンド版(受注生産)。装幀は従来の上製・函入から、使いやすい並製・カバー装に(判型はA5判で変更なし)。

蒙古襲来前後の朝廷の様子や、持明院・大覚寺両統迭立など、  
重要な事件を目撃した実務官人の克明な記録を自筆本により翻刻

# 勘 仲 記 第七

史料纂集古記録編 第211回配本 (全8冊予定)

高橋秀樹・櫻井彦・遠藤珠紀 校訂

自筆本を底本とする最善の本文を提供！  
断簡や逸文、日記本文が現存しない部分の日記目録も収録。  
底本の体裁をつとめて尊重した翻刻！

2021年11月30日刊行予定 ISBN978-4-8406-5211-7 C3321 ¥13000E  
A5判・上製・函入・250頁 定価14,300円(本体13,000円+税10%)

【収録年月】正応元年(1288)10月～正応5年(1292)9月

◆**勘仲記**とは 藤原(広橋)兼仲(1244～1308)の日記。日記名は勘解由小路中納言兼仲の称に由来する。別名『兼仲卿記』。国立歴史民俗博物館に自筆本90巻が所蔵されているほか、若干の断簡や逸文が伝わっている。日野流の広橋家は文筆の家として朝廷に仕え、兼仲の父経光の『民経記』など、日々日記を残した。

本記は將軍惟康親王の京都送還と久明親王の將軍宣下・関東下向など鎌倉幕府と朝廷との関係、持明院・大覚寺両統迭立、鎌倉後期の公家訴訟制度の実態と整備、撰関家の家政、畿内寺社や在地の動向、詩文・神楽、仏教説話的な言説等々、政治・経済・宗教・文化・芸能、さらに宮廷儀式と多方面にわたる13世紀後半の一級史料である。

とりわけ二度の蒙古襲来とその前後の京都の状況を知る重要な記事を多く含み、朝廷・寺社がこの事態にいかに対処したかを看取できる。

【既刊6冊】好評発売中！

**勘仲記1**〔第149回配本・2008年刊行〕在庫僅少！  
〔収録〕文永11年(1274)～建治3年(1277) 306頁 ISBN978-4-8406-5149-3

**勘仲記2**〔第157回配本・2010年刊行〕  
〔収録〕弘安元年(1278)～弘安5年(1282)9月 352頁 ISBN978-4-8406-5157-8

**勘仲記3**〔第166回配本・2013年刊行〕  
〔収録〕弘安5年(1282)10月～弘安7年(1284)3月 288頁 ISBN978-4-8406-5166-0

**勘仲記4**〔第177回配本・2015年刊行〕  
〔収録〕弘安7年(1284)4月～弘安9年(1286)9月 320頁 ISBN978-4-8406-5177-6

**勘仲記5**〔第189回配本・2

江戸幕府老中、松平定信(1758~1829)の晩年の日記!

# か げ つ に っ き 花月日記 第二

史料纂集古記録編 第212回配本 (全6巻予定)

岡嶋偉久子・山根陸宏 校訂

若くして徳川幕府老中首座・将軍補佐となり、「寛政の改革」を断行した松平定信が白河藩主致仕の日(文化9年4月6日 55歳)を以て起筆、以後、逝去前年の文政11年末まで書き続けた17年間の日次記が『花月日記』である。

2021年12月20日刊行予定 ISBN978-4-8406-5212-4 C3321 ¥17000E  
A5判・上製・函入・332頁 定価18,700円(本体17,000円+税10%)

【収録年月】文化11年(1814)正月~文化12年(1815)12月

定信は、引退後、江戸築地藩邸の下屋敷浴恩園に住し、楽翁また花月翁と称し、文雅の生活を楽しんだ。

その内容は、隠退後の日々にあふさわしく、文体も優雅高逸、擬古文の体に従っている。記述の端々には、定信の考えや説が折に触れて書かれている。「浴恩園」での、四季の花々を愛で、月を賞し、心知れる友と語らう、風流清雅な日々の記といっぴよい。

文中には、その時々数多の和歌が詠み込まれ、さながら歌日記の態をなし、本日記に詠み込まれた歌は各年300~400首を超える。初の全文翻刻。

【既刊1冊】好評発売中!

花月日記1 [第209回配本・2020年刊行]

〔収録〕文化9年(1812)4月~文化10年(1813)12月  
A5・上製・函入・300頁 ISBN978-4-8406-5209-4  
定価17,600円(本体16,000円+税10%)



中近世移行期の宇治茶師の動向に不可欠の史料!

# う じ ほ り け も ん じ ょ 宇治堀家文書

史料纂集古文書編 第51回配本 (全1巻・完結)

橋本素子・角田朋彦・野村朋弘 校訂

戦国期から江戸初期にかけて、日本を代表するトップブランドとなった「宇治茶」と生産者である「宇治茶師」たちは覆下栽培による「抹茶」を発明し、当時流行の「茶の湯」で用いる「抹茶」の生産と販売を独占した。

2021年8月26日刊行 ISBN978-4-8406-6051-8 C3321 ¥16000E  
A5判・上製・函入・276頁 定価17,600円(本体16,000円+税10%)

【収録年月】承安2年(1172)~寛文7年(1667)・全148通

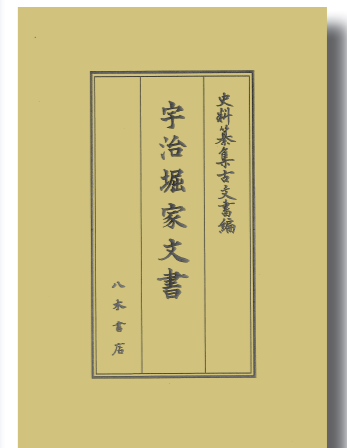
本文書は、山城国宇治郷在住の宇治茶師・堀氏の旧蔵文書である。

現在、国立歴史民俗博物館が所蔵している田中穰氏旧蔵古典籍古文書に収められてもので、全三巻からなり、承安2年(1172)から寛文7年(1667)までの148通を収める。

その多くが中近世移行期の土地売券からなり、宇治茶師の土地利用や集積の状況をうかがい知ることができる。

本文書は、これまで『宇治市史』に一部の読み下し文等が掲載されているのみで、初の全文の翻刻となる。また当該時代の山城国南部に関する史料は少なく、在地の動向を明らかに出来る貴重な史料といえよう。

解題・関連地図・索引(人名・地名・寺社名)



【書下ろしコラム公開中】

■『宇治堀家文書』とは(橋本素子) <https://company.books-yagi.co.jp/archives/7570>

『宇治堀家文書』翻刻の意義、『宇治堀家文書』とはなにか、当時の茶業と土地売券、宇治茶師と宇治郷等について、校訂を担当した著者が書下ろしコラムで紹介する。



八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8  
Tel:03-3291-2961 / fax:03-3291-6300 pub@books-yagi.co.jp <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>